

令和4年度 豊丘小学校グランドデザイン

児童の願い

- ・全校が仲のよい学校
- ・楽しく学べる学校
- ・安心・安全な学校
- ・けじめのある学校

学校教育目標

心豊かで 考え深く たくましく

児童会スローガン

一人ひとりを大切に、笑顔あふれる豊丘小

須坂市教育大綱基本方針

- ・多様性を認め合い誰もが活躍できるまち
- ・子どもの個性と力がのびのび育つまち
- ・一人ひとりが学び、高め合うまち

重点目標

つながろう (徳)

向き合おう (知)

高めよう (体)

めざす姿と具体的な取り組み	知識・技能	自他のよさがわかる <ul style="list-style-type: none"> ・1日のふり返りでよさを共有 ・C4thよいところカードの活用 ・キャリアパスポートの活用 	自分で考える <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を喚起する教材提示 ・既習の活用・見通しが持てる工夫 ・CBTを活用した無学年ドリル (個別最適なドリル学習) 	自分の生活を見直す <ul style="list-style-type: none"> ・生活見なおし週間 (スイッチオフ週間を含む) ・食育、歯の健康教室、交通安全教室、薬物乱用防止教室等
	思考・判断・表現力	気持ちを伝える <ul style="list-style-type: none"> ・安心できる学級づくり (一人ひとりを大切にする教師の姿勢) ・道徳、エンカウンターの活用 ・よさの伝え合い、認め合い 	自分の考えを伝える <ul style="list-style-type: none"> ・考えを共有する場の設定 ・伝えたくなる共通課題の設定 ・共同学習 (生活、総合で) 	相談できる <ul style="list-style-type: none"> ・心のチェックカードカード ・毎月の相談週間 ・スクールカウンセラーの活用 ・相談時間の設定 (日課に位置づけ)
	学びに向かう力	関わりを広げる <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人との継続した交流 (生活科・総合的な学習、クラブで地域、保育園、仁礼小と) ・連学年学習や縦割り班活動 ・ゆとりある活動時間の確保 	自分から学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・自主学習 (カード) ・ICTを活用した自由進度学習 ・学習のふり返りを書く ・課題意識を持ったESD活動 ・読書チャレンジ 	目標に向かって続ける <ul style="list-style-type: none"> ・体力作り頑張りカード ・朝や業間のマラソントイム ・目の健康体操 ・振り返りの時間の設定 (課題やめあての明確化)

絶対的自己肯定感の育成

〈全校研究テーマ〉 **一人ひとりの表現力を高める授業づくり**

重点研究

- ・視覚放送情報研究会授業校 (図工) 5.6年
- ・東3校人権教育授業公開校 (体育) 3.4年
- ・保小連携でつくる生活科 1.2年

子どもを見る視点

- ・ありのままを認める
- ・子どもを受け入れる
- ・子どもを信頼する
- ・子どもを大切にする
- ・自分の価値を自覚させる

保小連携で取り組む自己肯定感の育成

- ・保小共同でつくるスタートカリキュラム
- ・保小職員合同研修 (参観・交流・教材研究・子どもの見方・ドキュメンテーションの活用)
- ・幼保で関わる体験活動 (体験→経験→学び)

地域・保護者との連携

- ・東3校小中連携・交流
- ・豊丘小コミュニティスクール (年3回) との連携
- ・地域人材マップの活用
- ・生活見なおし週間 (家庭と連携)
- ・クラブ活動での地域指導者の指導

開かれた学校づくり

- ・学級通信、学校便りとHPによる情報発信
- ・連学年教科と連学年担任制の導入
- ・SCの訪問相談
- ・相談窓口・相談日の明示
- ・学校評価の公開と学校評価を生かした学校運営

安心・安全を守る

- ・安全点検日 (施設設備、防犯ブザー点検)
- ・毎日の健康観察 (FoomとC4th)
- ・子ども安心の家との連携
- ・集団登下校日の設定
- ・不審者対応訓練、引き渡し訓練
- ・交通安全教室、街頭指導

検証方法と評価の観点

・学校評価により、児童の「学校に来るのが楽しい」を90%以上にする。

- ・上記9項目の児童・職員評価での肯定的評価 80%以上
- ・図書館の活用 (低学年1人80冊以上 高学年60冊以上)